

◇ は し が き ◇

1. 日本史を難しいと感じるのは、取り扱う歴史事実（史実）が膨大な数に上るからであり、学習の成否は、それらをいかに要領よくまとめあげることができるかにかかっているといえます。本書はこのような観点に立脚して、高等学校での定期試験や大学入学試験に出題される**必須の歴史事項を精選・網羅**し、それらを的確かつ効率よく修得できるよう、最新の学問的知識を採り入れて体系的に編集しました。
2. **【確認事項】**には、その日にマスターすべき流れや事項（ゴシック体は必須事項）が記述されていますから、それによって今現在における自分の知識を先ず**確認・整理**してみてください。
3. **《Check Points》**は、前ページの**【確認事項】**の再確認と、それをさらに発展させた設問で構成されています。ひとつずつ丁寧に読んで解答してみてください。別冊解答には、より理解を深めるための解説をつけておきましたから、じっくり読んでさらに新しい知識の修得ができるようになっていきます。
4. 付録1～4は、これまで学習してきた事柄を4つのテーマ史として簡潔にまとめたものです。歴史の流れ・プロセスを理解する際の一助として下さい。
5. 本文編の●**ポイント**●や別冊解答書の**《今日のチェック》**では、関連テーマなどをまとめておきました。それらも併せて十分に活用して下さい。  
以上の利用方法を忠実に遵守すれば、あらゆる試験について、あなたの準備は万全のはずです。諸君のご健闘を祈念します。

編著者

◇ 目 次 ◇

第1日	ヨーロッパ人の来航と織豊政権	4
第2日	幕藩体制の確立と展開	8
第3日	幕藩体制の動揺と幕政の改革	12
第4日	江戸時代の外交と社会経済	16
第5日	桃山文化と江戸時代の文化	20
第6日	幕末の動向と明治時代史 I	24
第7日	明治時代史 II	28
第8日	明治時代史 III・大正時代史	32
第9日	昭和時代史 I	36
第10日	昭和時代史 II	40
付録1	学問の新傾向と教育の普及、江戸後期の諸思想	44
付録2	資本主義の確立と社会問題の発生	45
付録3	近代文化の発達（明治文化史）	46
付録4	市民文化の展開（大正文化史）	47

## 《第1日》

### ヨーロッパ人の来航と織豊政権

#### 【確認事項】

#### 1 ヨーロッパ人のアジアへの進出 いわゆる「大交易(航海)時代」の幕開け(15～16世紀)

\*海外進出の原因：オスマン＝トルコによるシルク＝ロードの遮断，十字軍による東方世界との接触，羅針盤の改良，香辛料の獲得要求，旧教国による新布教地の開拓等→コロンブスのアメリカ大陸への到達(1492)，ヴァスコ＝ダ＝ガマのインド航路の発見(1498)，マゼラン(マガリャンイス)の世界一周(1521)等の相次ぐ地理上の発見

\*アジアにおける本拠地：ポルトガル→ゴア(インド)，マカオ(中国)，イスパニア(スペイン)→マニラ(フィリピン)，アジア以外ではノヴィスパン(メキシコ)

#### 2 鉄砲の伝来 明の寧波に向かう予定の中国船に乗船していたポルトガル人が伝える

\*ポルトガル人の漂着：1543(天文12，一説に1542・天文11)年，九州の種子島に漂着→鉄砲(火縄銃)を伝える→島主種子島時義は刀鍛冶に命じ，鉄砲の国産化に成功→堺(和泉)・根来(紀伊)・国友(近江)等で製造され，全国に普及

\*鉄砲の影響：築城法の変化(山城→平山城→平城)，戦闘法の変化(騎馬戦中心から足軽鉄砲隊による集団戦法へ，《例》長篠の戦<1575>が有名)

#### 3 キリスト教の伝来 「耶蘇会士日本通信」(1549～80)により布教の様子が知られる

\*フランシスコ＝ザヴィエル：1549(天文19)年来日したイエズス会(耶蘇会)宣教師，鹿児島(島津貫久)→平戸→山口(大内義隆)→京都(将軍の許可による全国布教は失敗)→山口→府内(大友義鎮)と布教し，約2年間滞在，中国の広東で客死

\*ルイス＝フロイス：1563年来日，ポルトガルの宣教師(耶蘇会士)，九州・近畿で布教，信長とも面会，信長の面前で朝山日乗と宗論し論破(1569)，『日本史』を著す

\*オルガンチノ：1570年来日，近畿中心に布教，京都に南蛮寺，安土にセミナリオ建設

\*アレクサンドロ＝ヴァリニアーニ：1579年来日，天正遣欧使節(1582～90，伊東マンショ・千々石ミゲル・中浦ジュリアン・原マルチノ)の発案，活字印刷術の導入→キリシタン版(平家物語・伊曾保物語，下チリナ＝キリシタン等)の出版

\*キリシタン大名：大友義鎮(宗麟)(豊後)・有馬晴信・大村純忠(肥前)→天正遣欧使節の派遣，高山右近(摂津)・細川忠興(豊前)・小西行長(肥後)等

\*南蛮貿易：ポルトガル人・イスパニア人(南蛮人)と平戸・府内・長崎等で交易。輸出品→銀・刀剣・漆器・屏風等，輸入品→中国産の生糸・絹織物や鉄砲・火薬等

#### 《Check Points》

- ① 15～16世紀のヨーロッパ人による海外進出の活発な時代を何というか。
- ② ①の時代にアジア方面に進出した旧教国を2つ記せ。
- ③ ②のそれぞれのアジアにおける拠点を書け。
- ④ 日本に初めて登場したポルトガル人は日本のどこに現れ，何を伝えたか。
- ⑤ ④の伝来品を買い求めた，その当時のその場所の支配者はだれか。
- ⑥ ④の伝来品は，またたく間に国産化されたが，その製造地を3つ挙げよ。
- ⑦ ④の伝来品により，戦法と築城法に大きな変化が生じたといわれるが，その変化の状態を要領よく記せ。
- ⑧ ④の伝来品の有効性が立証された戦いとその年代を書け。
- ⑨ 日本にキリスト教を伝えた人物とその年代を書け。
- ⑩ ⑨の人物が所属した宗教団体を記せ。
- ⑪ ⑩が設けた仏寺風に造られたキリスト教の教会堂の俗称を何というか。
- ⑫ ⑩が設けたキリスト教を拡大するための神学校を何というか。
- ⑬ ⑩が設けた日本人宣教師養成学校を何というか。
- ⑭ ⑨の人物に厚い保護を与えた周防国山口と豊後国府内の領主はだれか。
- ⑮ 近畿中心に布教し，京都に南蛮寺，安土にセミナリオを建設したのはだれか。
- ⑯ 信長の許可を得て，京都で布教活動を展開した人物とその主著を書け。
- ⑰ 天正年間に遣欧使節を薦めたイタリア人宣教師とはだれか。
- ⑱ ⑰がもたらした，後世の日本文化の発展に寄与したものは何か。
- ⑲ ⑰の薦めにより，遣欧使節を派遣した九州の3大名を挙げよ。
- ⑳ 遣欧使節としてローマ教皇グレゴリウス13世に謁見した少年を4名挙げよ。
- ㉑ ⑲の大名以外にキリスト教を信奉したキリシタン大名を3名挙げよ。
- ㉒ ④に遅れて日本に到来したヨーロッパ人は何国人で，どこにやってきたか。
- ㉓ ポルトガル人と㉒の人々を日本人たちは何と呼称したか。
- ㉔ ㉓との交易の際の代表的な輸出品・輸入品をそれぞれ2つずつ挙げよ。
- ㉕ ⑰がもたらしたものによる出版物を何というか。
- ㉖ ㉕の中で，日本に紹介された代表的な外国の文学作品を1つ挙げよ。
- ㉗ ㉕の中で，外国に紹介された代表的な日本の文学作品を1つ挙げよ。

4 信長の統一事業 越前国織田荘の出身、守護斯波氏の守護代として尾張国へ移住

\* 天下統一への経過：尾張国桶狭間の戦いで今川義元を滅ぼす(1560)→松平元康(三河国、のちの徳川家康)と同盟(1562)→美濃国斎藤龍興(道三の孫)を滅ぼし、清洲城から岐阜城へ(1568)→將軍義昭を奉じて入京(同年)→姉川の戦いで近江国浅井長政・越前国朝倉義景と争う(1570)→比叡山延暦寺の焼き打ち(1571)→遠江国三方ヶ原の戦いで甲斐国武田信玄(晴信)と争う(1572)→義昭を京都から追放(⇒室町幕府の滅亡, 1573)→三河国長篠の戦いで武田勝頼を破る(1575)→近江国に安土城築城(1576)→石山本願寺が屈服し、本願寺光佐(顕如)は紀伊国鷲森に退去(石山戦争, 1570～80)→本能寺の変で明智光秀の急襲に遭い自刃(1582)

\* 信長の政策：指出検地→支配地に実施した土地政策で、面積・作人・収穫量の申請。楽市・楽座令→新儀商人の保護, 美濃国加納・近江国安土山下町。関所撤廃令→物資の流通・物価引き下げの励行, 荘園領主に大打撃。撰銭令→貨幣流通の円滑化, 貨幣統制。直轄都市→堺・京都・大津。宗教政策→・向宗への弾圧, キリスト教の保護

5 秀吉の統一事業 尾張国の足輕の出身、木下藤吉郎→羽柴秀吉→豊臣秀吉へ

\* 天下統一への経過：山城国山崎の合戦で光秀を破る(1582)→近江国賤ヶ岳の戦いで柴田勝家を破る(1583)→尾張国小牧・長久手の戦いで織田信雄・徳川家康軍と争い和睦(1584)→土佐国長宗我部元親を降し四国平定, 関白に就任, 惣無事令の発令(1585)→太政大臣に就任, 豊臣姓を賜る(1586)→島津義久を降し九州平定(1587)→小田原征討(北条氏政・氏直を討伐, 1590), 伊達政宗の帰属(1590)⇒天下統一の完成

\* 秀吉の政治：政治組織→五奉行(司法・行政・財政の管轄)・五大老(合議機関)の制。財政基盤→蔵入地(200万石)。直轄都市→京都・大坂・堺・伏見・長崎。直轄鉱山→佐渡国相川金山・石見国大森銀山・但馬国生野銀山→天正大判・小判などの金貨・銀貨の鑄造。土地政策→太閤検地(天正の石直しともいう, 1582～98, 町段畝歩制の採用《1段=300歩》, 石高制《石盛×面積》の採用, 一地一作人の原則, 二公一民, 京耕の採用)。身分制度→刀狩令(1588, 兵農分離策, 一揆の防止), 身分統制令(1591, 兵農・兵商分離策), 人掃令(1592, 朝鮮出兵に向けた人口調査)

\* 対外政策：海賊取締(停止)令(1588, 倭寇の禁圧, 西国大名の貿易の統制)。朱印船貿易の奨励。禁教令・バテレン追放令(1587, 博多で発令)・サン＝フェリペ号事件(→26聖人殉教事件, 1596)。朝鮮出兵(文祿の役《壬辰倭乱》・1592～96, 慶長の役《丁酉倭乱》・1597～98, 肥前国名護屋を拠点に加藤清正・小西行長らを海外派兵, 李舜臣の亀甲船や義兵の蜂起に苦戦)

《Check Points》

- 28 織田信長と豊臣秀吉の政権を総称して何というか。
- 29 28の時代をその城下町の所在地に依拠して何というか。
- 30 1560年の桶狭間の戦いで信長に敗死した駿遠両国を支配した戦国大名はだれか。
- 31 30の合戦後に、同盟関係を結んだ三河国の豪族とはだれか。
- 32 1567年の信長による稲葉山城攻略で滅亡したのはだれか。
- 33 32の頃から、信長が使用しだした印章に刻まれた文字を4字で記せ。
- 34 1568年、信長はだれを奉じて入京したか。
- 35 1570年の信長と近江国浅井長政・越前国朝倉義景軍との合戦を何というか。
- 36 35の合戦で、浅井・朝倉両軍を支援したために焼き打ちされた寺院は何か。
- 37 信長と石山本願寺との11年間に及ぶ合戦(1570～1580)を何というか。
- 38 1573年に34の人物を京都から追放することによって生じたことは何か。
- 39 1576年に信長が築いた近江国の城を何というか。
- 40 1582年、明智光秀によって信長が自刃に追い込まれた事件を何というか。
- 41 1583年、秀吉が織田信孝と同盟して柴田勝家を敗死させた戦いとは何か。
- 42 秀吉が織田信雄・徳川家康連合軍と和睦するに至った戦いとは何か。
- 43 秀吉に服属した四国・九州の有力な戦国大名をそれぞれ挙げよ。
- 44 秀吉が大名に対して戦闘の停止による平和を強制した命令を何というか。
- 45 秀吉が石山本願寺跡と大内裏跡に築いた城郭と城郭風邸宅とは何か。
- 46 秀吉に最後まで抵抗して滅亡した戦国大名とはだれか。
- 47 秀吉が1585年と1586年に就いた官職をそれぞれ何というか。
- 48 秀吉を47の官職に任命した天皇はだれか。
- 49 秀吉が設置した有力大名による合議機関と実務機関をそれぞれ何というか。
- 50 豊臣政権の財政基盤の一つである直轄領約200万石を何というか。
- 51 秀吉が農民統制のために実施した政策を3つ挙げよ。
- 52 秀吉が倭寇の禁圧のために発令した法令を何というか。
- 53 秀吉がキリスト教を統制するために発布した法令を2つ挙げよ。
- 54 秀吉の2度にわたる朝鮮出兵を何というか。当時の元号を用いて記せ。
- 55 54の際に、日本水軍を撃破した朝鮮の水軍を指揮した武将はだれか。